

人口の動き

(37・11・日30現在)

人口	31,942人
男	16,077人
女	15,865人
世帯	7,469世帯

広報 のほりべつ

第44号
昭和38年1月1日
発行所 役場
登別町 編集 登別町 総務課
印刷所 空蘭印刷株式会社



新年賀儀

けた時期であります。その半面
集山麓雨により激甚な災害を蒙
らした年もありました。
まなわら、昭和三十二年工の国
道三十六号線の開通を期して、
郵政計画事業を実施し、路線の
一部変更を施行し、そして温泉・
観音・特別・各朝の各地区に土水
道を布設する等都市的体制をしい
たのであります。また観光日本と
して、全世界の観光客を呼び寄
る今日、その代表とも云うべきカ
ルス・登別の噴湯泉は、観光地
として大きく開発され、観光客は



登別町長

岩倉誠一

初春を迎えて

町民のみなさま、あけましておめでとうございます。年々増加してまいりましたが、従来の集山麓と温泉施設
な、た、を主体
の必要
でありま
が、町制
の誕生と
めまざるい、伸長によつて、その
を日本全国に誇らし、以来観光
客は激増の一途を辿り、現在では
年間百七十万数千人を数え、益々発
展の度を加えております。ま、ま
まに問題だたえない、この
であります。

このように、町勢のいちじるしい

発展に伴い、人口も他市町村では
類のない伸長を示していること
ろであり、当然義務教育施設の拡
充と、高層学校新設の必要性に、
含まれたのであります。が、義務
教育施設については、大半を永久
校舎に増設し、高層学校も本年
上町町立高校と大谷高校が開校の
運びとなりました。これは、町民
のみならず、教育関係者の期待
のものであります。

しかし、その半面、昨年十月の東

前頁より

中露雨により、開町以来の災害が
発生し、大きな被害をもたらした
ことは、まことに痛く、この極みで
あり町といたしましては、痛切な
救済に、あるいは復旧工事に全力
を尽したのでありますが、それよ
りも町民みなさまの意欲的な努力
と御協力により、短期間に復興の
道を開き、また復旧工事の完成を
得ましたことに對し、心から敬意
を捧げたのであります。

町政担当以来、今日まで、町民みな
さまの御支援と御協力により、諸
施設の充実と共に、町勢は予期以
上の成果をもつて大きく伸張し、

町民の皆様、明けましてお目出
度うございます。

白雪の中、東大紅とく希望に溢
れる昭和三十八年の新春を迎え、
町民の皆様、親しく賀詞を申し上げ
る事の出来ず事は、私の衷心
から愧びに堪えないところであり
ます。

光輝ある新年初日に當り、私は何



年頭の御挨拶

登別町議会議長

南 邦 夫

より先ず、昭和三十八年は盛町に
とつて最良の年でありましたこと
から折念し、あわせて皆様の一顧
の御多幸と御慶慶を御祈り申し上
げます。

当町は本道総合開発の重要拠点と
して、産業の伸張、工業の振興と
観光都市・工業都市として目録出
本年は明るい希望に満ちた充実の
年として、政治外交はもとより、
経済の自立、国民生活の安定が大
いに期待される年であると存する

今も人口、財政規模共に道内町村
随一を誇り、將來その大發達市地
段に歩み近づきつつあります。こ
とは固同様にたえませぬ。

今この清らかなる年頭に當つ
て想ふとき、私の残任期間である
今春までに、自主工事の早期完成
と、明るく住みよい町づくりのた
め町議会と相共々あらゆる努力を
注いで邁進する決意をこたえます
ので、みなさまにおかれましては
町政推進のため、旧年に倍して御
協力の程を切にお願ひ申し上げます
といたし、今年もまた希望に満
ちた年であり、幸多き年でありま
すことを祈り申し上げて年頭の
御挨拶といたします。



謹賀新年

登別町教育委員長 藤 平 喜三郎

聖賜二重東大紅を告げ輝く一九六
三年の元旦を迎えるに當り町民の
皆様、親しく賀詞を申し上げます。

光輝ゆるる本年こそ希望達成の年
であり願望成就の最良の年であり
ます。皆様と共々に折念いたしま
す。省みて昨年は多事多難な年で
ありましたが、全世界の趨勢を集
めた数あるニュースの中で、セオリス
の話しに依る連合政府の成立
或いはアルゼンチア新共和国の誕
生等、英存の社会に於ける輝かしい
成果でありました。が米国のキ
ーハ封鎖断行はその背後に強大な
第三國が介入しているだけに大戦
争への一触即発を直感し世界の人
心を震動せしめた事でありまし
う。幸いにして避け得た事は人類
の為に喜ぶべき事でありました

ソ連のボマトーク三、四号の組飛
行の快記録、米國デルスター打上
げに依る世界のテレビ中継放送実
験の成功は共に科学文明の人類に
幸福をもたらすものとして高く評
価するものであります。

日本においても、数々の諸問題が
ありましたが、本道に於きまして
は十勝の振興、道庁道史を興つ
た台風九号、十号の被害補償は三
十五ヶ町村に及びその損害額は四

二〇億円に上ると云はれています
事を想起する時自然の威感に對し
て人知の無力を嘆かざるを得ま
せん。前者を思い後者を思う時何
故國と國、人と人との争いを止め
凡へての人々が共存共栄を目標と
して力を合せ自然を科学し開發しよ
うとせぬのか、ただただ口惜ま
限りであります。昨年米政府に於
いて発表された本道綜合開発計画
案に依ると昭和三十八年一四五
年度の八ヶ年間を一期として開發
が計画されつつある時本町開發の
目標をもちこの機に合せ大發達市
生の夢を實現せざるに邁進す可き
であると思つております。町
民多年の願望でありました高校設
置も関係各位の絶大な御協力に
より達成する事が出来、今日建設
の進展が、事が進められ開春四
月待望の開發が出来るとな
る事は皆様五五喜びを分かち合
いと思つております。登別
中・登別中学校の新築工事及離別
小学校の増築工事等も予定通り進
捗しつつある事を報告し喜びをい
たします。高等中学校中学校等の建
築に對しては関係各方面の積極な
御理解と町民各位の強い御支援
御協力を頂きました事を致し厚く
御礼申し上げる次第であります。最
前に新しい年を迎え新しい計画に
基づいて悔いなき一年を精一杯取
組む旨の御挨拶に於ては、御挨拶と
御指導を賜りますようお願い申し上
げます。



登別町役場

- 町長 岩倉 誠一
- 助役 高田 忠雄
- 収入 役 八十嶋 武雄
- 総務課長 山下 文雄
- 土木課長 田村 仙一郎
- 商工観光課長 小野寺 勇
- 社会福祉課長 大野 保治
- 農林水産課長 星野 達也
- 税務課長 西尾 和久
- 観光会館支配人 中 浜 元三郎

登別町議会

- 議長 長 南 邦夫
- 副議長 長 藤田 隆雄
- 外議員 一 同

登別町教育委員会

- 委員長 長 藤 平 喜三郎
- 委員 長 上 田 邦夫
- 委員 長 後 藤 四郎

登別町選挙管理委員会

- 委員長 長 森 口 護
- 委員 北 村 義治郎
- 委員 三 浦 守治郎

登別町固定資産評価審査委員会

- 委員 三 好 秀一
- 委員 玉 川 英三郎
- 委員 深 瀬 泰一
- 委員長 高 橋 一三

公平委員会

前頁より
 癒するものであります。
 何とぞ町民の持堪に於かれまして
 は、当町の興隆発展と清純明朗な
 町民生活の建設の為、一段の御協
 力を賜いますこと、謹（こ）ろ願ひ
 申し上げます。



町立高校今春開校

総事業費七百八十九万円で、
 鉄筋コンクリート造二階建、建坪
 一、〇九二坪余の町立高校を、昨
 年十一月より工事を進めていま
 が全棟工事は八月半に完成する予
 定です。そして、今春百五十名の
 生徒を募集して四月に開校しま
 す。

成人式は登別国際
 観光会館で

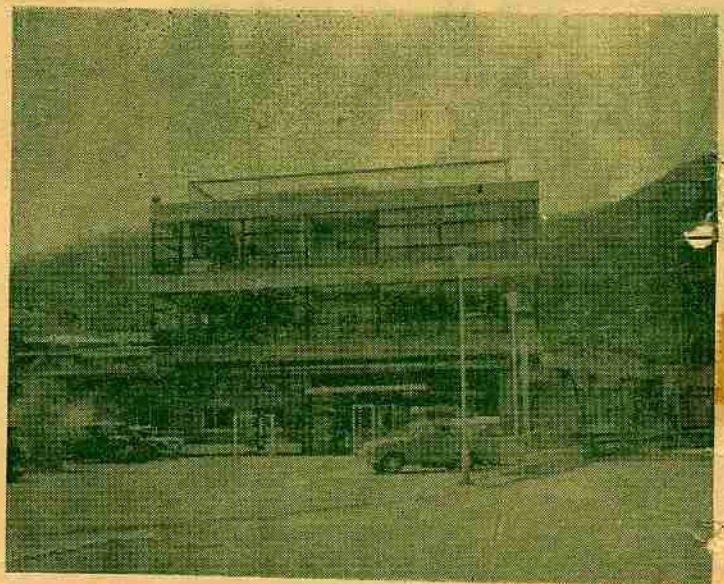
一月十五日は成人の日です。
 町教育委員会では、今年成人にな
 られるかたがたを祝賀するため、
 十五日午前十時より登別国際観光
 会館に全町の成人者を集めて記念
 式を行います。この日は記念式
 のほか、懇談会やレクリエーション
 を行うことになっていいます。

なお成人になられる方は次のとお
 りですが、当日午前九時に登別支
 所前と役場前から、富浦と登別駅
 前より、その地区の方を乗せるよ
 う、バスを運行しますので、利用
 して下さい。

カルスス二名、中登別八名、登別
 温泉二二八名、登別五三三名、富浦
 九名、千才九名、札内七名、川上
 五名、鉢山三名、幌別八〇名、富
 士鉄住宅九九名、東馬六二名、自
 衛隊三六名、富岸七名、麓別二二
 三名、合計六二九名

陸海空士第四次募集中

自昭和三十七年十一月十日
 至昭和三十八年一月十日
 申込先 役場総務課庶務
 係または自衛隊
 幌別駐屯部隊



明けましておめでとうございます

登別国際観光会館

お正月休みには御一家お揃いで観光会館えどうぞ

母子年金を
 うけている方

保険料を一年以上おさま
 なければ、母子年金をう
 けられません。また年金
 の額は、障害者で十八才
 未満の扶養者救しより、
 異なります。

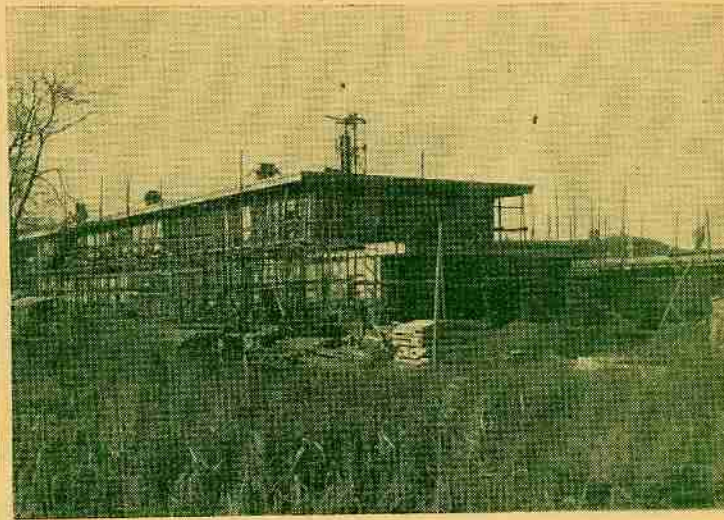
郵便局の簡易保険と貯
 金で発展する登別町

皆さんが自前利用している郵便局
 の簡易保険と郵便貯金は次のとお
 り登別町の発展に有効に使われて
 居ります。町の発展と生活安定の
 ために、一円でも無駄にせず貯金
 しましょう。(数字は昭和三十七
 年度)

- 1 短期資金(十二月末現在) 一億九千五百万円
- 2 長期資金(十二月末決定額) 一億九千五百万円
- 3 登別中学校増築費に 一千九百万円
- 4 登別小学校増築費に 三百万円
- 5 登別温泉小学校屋内体操場改築費に 二百万円
- 6 幌別土水道新設工事費 一千二百拾万円
- 7 直轄事業費に 三百四拾万円
- 8 雑費に 三百万円
- 9 雑費に 三百万円
- 10 雑費に 三百万円
- 11 雑費に 三百万円
- 12 雑費に 三百万円
- 13 雑費に 三百万円
- 14 雑費に 三百万円
- 15 雑費に 三百万円
- 16 雑費に 三百万円
- 17 雑費に 三百万円
- 18 雑費に 三百万円
- 19 雑費に 三百万円
- 20 雑費に 三百万円
- 21 雑費に 三百万円
- 22 雑費に 三百万円
- 23 雑費に 三百万円
- 24 雑費に 三百万円
- 25 雑費に 三百万円
- 26 雑費に 三百万円
- 27 雑費に 三百万円
- 28 雑費に 三百万円
- 29 雑費に 三百万円
- 30 雑費に 三百万円
- 31 雑費に 三百万円
- 32 雑費に 三百万円
- 33 雑費に 三百万円
- 34 雑費に 三百万円
- 35 雑費に 三百万円
- 36 雑費に 三百万円
- 37 雑費に 三百万円
- 38 雑費に 三百万円
- 39 雑費に 三百万円
- 40 雑費に 三百万円
- 41 雑費に 三百万円
- 42 雑費に 三百万円
- 43 雑費に 三百万円
- 44 雑費に 三百万円
- 45 雑費に 三百万円
- 46 雑費に 三百万円
- 47 雑費に 三百万円
- 48 雑費に 三百万円
- 49 雑費に 三百万円
- 50 雑費に 三百万円
- 51 雑費に 三百万円
- 52 雑費に 三百万円
- 53 雑費に 三百万円
- 54 雑費に 三百万円
- 55 雑費に 三百万円
- 56 雑費に 三百万円
- 57 雑費に 三百万円
- 58 雑費に 三百万円
- 59 雑費に 三百万円
- 60 雑費に 三百万円
- 61 雑費に 三百万円
- 62 雑費に 三百万円
- 63 雑費に 三百万円
- 64 雑費に 三百万円
- 65 雑費に 三百万円
- 66 雑費に 三百万円
- 67 雑費に 三百万円
- 68 雑費に 三百万円
- 69 雑費に 三百万円
- 70 雑費に 三百万円
- 71 雑費に 三百万円
- 72 雑費に 三百万円
- 73 雑費に 三百万円
- 74 雑費に 三百万円
- 75 雑費に 三百万円
- 76 雑費に 三百万円
- 77 雑費に 三百万円
- 78 雑費に 三百万円
- 79 雑費に 三百万円
- 80 雑費に 三百万円
- 81 雑費に 三百万円
- 82 雑費に 三百万円
- 83 雑費に 三百万円
- 84 雑費に 三百万円
- 85 雑費に 三百万円
- 86 雑費に 三百万円
- 87 雑費に 三百万円
- 88 雑費に 三百万円
- 89 雑費に 三百万円
- 90 雑費に 三百万円
- 91 雑費に 三百万円
- 92 雑費に 三百万円
- 93 雑費に 三百万円
- 94 雑費に 三百万円
- 95 雑費に 三百万円
- 96 雑費に 三百万円
- 97 雑費に 三百万円
- 98 雑費に 三百万円
- 99 雑費に 三百万円
- 100 雑費に 三百万円

登別中学校改築

登別中学校は老朽したので、現在 建築五百三十三坪を建設中ですが、校舎の裏に総工費四千二百六十万円で鉄筋コンクリート造二層建



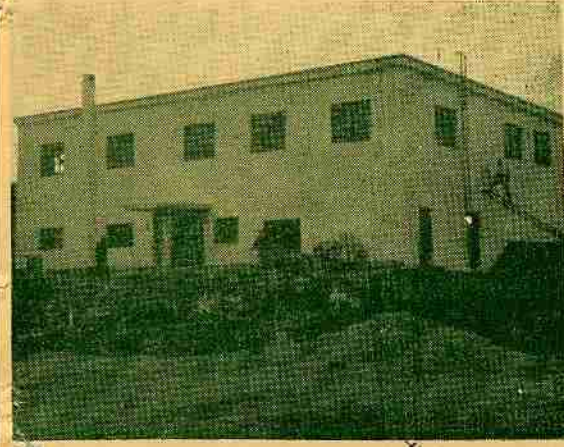
心配ごとは御相談ください

日常生活等で、なにか心配ごとは、毎月十日(十日が日曜の場合は翌日)迄(毎月九日)を相談日としておられます。相談される方は、居住地区の相談員(心配ごとは相談員を、早く解消して「明るく生活」をできるように、役場社会福祉課内に「心配ごと相談室」を設け、

インフルエンザ予防

接種のお知らせ

昨年十月末から十一月にかけて、インフルエンザの予防接種を行いました。学童・一般も接種率が悪く、とくに一般は接種率が五パーセント強という低率でした。インフルエンザは、昨年一月から五月にかけて、全道に猛威をふるい、届出患者一万五千七百余人、内死亡者百三十五人を出したことは、わたくしたちの記憶にあるところですが、今年も、そのインフルエンザの流行する時期になりまして、次より第二回目のインフルエンザの予防接種を行います。前回は接種されてない方は、必ず接種してください。これは、生活保護受給の方や、これ



に準ずる方、または前年市町村長選挙を課せられなかった家庭の内で幼稚園や保育所を通っている園児だけは、無料です。

予防接種日	対象者	接種場所
1月28日	一般生徒	鷺ノ中
" 29日	別小・中	幌幌中
" 30日	幌幌小	登小
" 31日	別小・中	登小
2月1日	別小・中	登小
" 4日	温西	温西
" 5日	温西	温西
" 6日	温西	温西

接種の時間は各地区とも午後1時から3時迄です。料金は、15才未満の方は80円、16才以上の方は160円です。

新たに給水を受けられる方に

◎「専用栓」

給水工事をする方は、申請書の用紙が役場支所にありますから、それに御記入の上手な料を添えてお返し下さい。家屋と土地の所有者が異なる場合は、その所有者の承諾書が必要です。

また、事代金は、先に納めることになっております。告知書発行の日より一月以内に納めない場合は、取消したものとしてみなされ、また新たに申請していただく必要はありません。

給水工事は、毎年十月末まで打切っております。家屋を新増築して水道申込を予定の方は、早めに申込んで下さい。

◎「共用栓」

共用栓を使用したい方は、「専用栓」と同じように、申請書に記入して、鍵の交付を受けて下さい。

鍵は、町が一時的に預かる物です。転居や専用栓に切替えた時は、お返し願わなければなりませんので、鍵に必ずお名前を、他人に貸したり譲渡しないでください。

幌別上水道完成する

住宅建築資金は

昭和三十五年より着工した幌別上水道は、この程度完成しました。

製鉄求馬水源地の用地に昨年鉄筋コンクリート造地下一時、地上二層建の完成を、配水管の布設も一際完成しました。

この水道の給水範囲は、富士鉄社宅を含む求馬・川上地区、富岡労働者住宅、曹達工場社宅等に幌別町(前道まで)です。

そのほか消火栓も、二十二基完成し給水人口は三千人から一萬六千人と増加しました。

給与住宅融資をみなさまの申す住宅や公宅を建設したいが、資金がないと云う事業主の方はありませんか。

住宅建設資金には、いろいろな融資制度がありますが、北海道が、次のような条件で給与住宅建設の資金を融資することになりました。

ので、住宅建設計画を編み出した方は、関係者の理解を求め、また融資を受けたい方や、くわしいことを知りたい方は、町土木課建築までお問合せ下さい。

